

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	縁人 中城事業所
住所	沖縄県中頭郡中城村久場1963 中城モール4F
電話番号	098-989-1490

事業所番号	4711201055
管理者名	與那覇 勇
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>■活動場所 提携企業内作業室(株式会社C・R・Eコーポレーション)</p> <p>■実施日程 毎週火曜日(14時~15時)</p> <p>■実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 作業改善内容の検討を行い、各人がきちんと自分の意見を周りに伝えられるよう、コミュニケーション能力向上のための訓練を行っている。</p> <p>■利用者数 20名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>① アクセサリー製作個数の改善 20個→30個</p> <p>② 施設外就労先からの収入改善 35,000円→48,000円</p> <p>③ 利用者間の業務に関わるコミュニケーションの増加 業務中に効率よく作業するために、無駄な作業などについて、利用者間で話が行われるようになった。</p>
<p><目的></p> <p>作業自体の改善を図りつつ、それに留まらず、改善提案をまわりに対して行う活動を通して、コミュニケーション能力の向上を図る</p>	<p>① アクセサリー作りについて 「アクセサリー作り」の重要性を認識し、作業効率を向上させるための改善案を話し合う。また、作業内容の改善案をまとめる。</p> <p>② コミュニケーションについて 「コミュニケーション」の重要性を認識し、作業内容の改善案を話し合う。また、作業内容の改善案をまとめる。</p> <p>③ アクセサリー作りについて 「アクセサリー作り」の重要性を認識し、作業効率を向上させるための改善案を話し合う。また、作業内容の改善案をまとめる。</p>
<p><成果></p>	<p>① アクセサリー作りについて 「アクセサリー作り」の重要性を認識し、作業効率を向上させるための改善案を話し合う。また、作業内容の改善案をまとめる。</p> <p>② コミュニケーションについて 「コミュニケーション」の重要性を認識し、作業内容の改善案を話し合う。また、作業内容の改善案をまとめる。</p> <p>③ アクセサリー作りについて 「アクセサリー作り」の重要性を認識し、作業効率を向上させるための改善案を話し合う。また、作業内容の改善案をまとめる。</p>

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>提携企業からも申し出もあり、実施しはじめたが、当初はどの程度の効果があるか不安な一面もあった。最初は活発な意見交換が行われず、成果が見えなかったため、継続することへの反発もあった。しかしながら、1年間継続して実施することで、今では訓練の参加者のほとんどの人が自分なりの考えを他人の意見を否定せず、発言することができるようになってきている。その結果、自主的な改善施策が行われ、ひとりひとりのモチベーションがあがってきていることを実感できており、実際に取り組んだ施策により作業の効率化も図れている。</p>	
連携先企業(担当者)	渡邊 亮太

利用者からの意見・評価

<p>最初はみんなの前で発言するのは、難しいと感じた。少しずつ自分の意見が言えるようになり、自分の意見をもとに新しいことを行って、周りの人から褒められたときにはすごくうれしく感じられた。今後もよりよい事業所にしていきたいと思う。</p>
--